**研究が終了しましたら、報告書の提出が必要です。**

**新潟県立看護大学**

**看護研究交流センター地域課題研究助成による研究報告書　作成要項**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(2022.3.5改訂)

**１．研究報告書作成の基本**

・原則として研究代表者が作成し、学内責任者である教員の確認を受け、期日までに看護研究交流センターに提出する。

・報告書は、研究実施終了年度の看護研究交流センター活動報告書に掲載するとともに、本学リポジトリにて公開する。

・報告書は所定の様式を用いて作成する（所定の様式を変更してはならない）。

・報告書2-1は、研究課題名は12ポイント、他の活字は11ポイントとする。

報告書2-2は、研究課題名は12ポイント,本文活字は10ポイントとする。

日本語用フォントはMS明朝、英数字用フォントはCenturyとする。

・句読点は「, (コンマ)」と「. (ピリオド)」に統一し、横書き、現代かなづかいとする。

・外国人名、地名などは原綴を使用する。度量衡の単位は国際単位の表記に従う。

・欧米文字、数字は半角文字とする。

**２．研究報告書記載要領**

1) 所定の様式に従い、「研究課題名」「研究代表者の氏名・所属」「研究分担者の氏名・所属」「学内責任者の氏名」「研究助成費執行報告」「研究成果の概要」「キーワード」「研究 成果の公表」を記載する。

2) 「研究成果の概要」は1200字から1800字とする。研究プロセス（研究の目的と意義・方法・結果・考察・結論）に基づきわかりやすく記述する。

3) 「キーワード」は3～5の範囲とする。

4) 「研究成果の公表」は100字以内とし、今後の予定を含めて記載する。

5) 研究助成費執行報告は、わかる範囲で記入する。

＊看護研究交流センターが最終修正を行う。

6) 提出方法：看護研究交流センターのアドレス（nirin@niigata-cn.ac.jp）に

PDFにしないデータを送信する。